

1 | 環境マネジメント

1 | 日産環境理念・環境方針

企業理念、「わたしたちは『お客さまの満足』を第一義としてお客さまを創造し、お客さまを拓げていくことによりさらに豊かな社会の発展に貢献する」に基づき、環境理念・環境方針を定めています。

当社の社会的使命はこれら理念に基づいて事業活動を推進し、持続可能な発展の実現および循環型社会の構築をしていくことです。

日産環境理念

人とクルマと自然の共生

日産自動車は、環境保全の基本は人間の「やさしさ」の発露にあると考えます。われわれ一人ひとりが環境に対する正しい認識を深めるとともに、人や社会、自然や地球を思いやる「やさしさ」をクルマづくり、企業活動に活かし、より豊かな社会の発展に貢献します。

環境方針

日産自動車は、「日産環境理念」の実現のために、生産・商品開発・営業・サービス等、事業活動のあらゆる分野において、以下の方針により自主的に地球規模および地域の環境改善活動を推進します。

1. クリーンなクルマ社会実現の一層の推進

クリーンな生活環境の実現のため、クルマの一生すなわち商品開発・生産・使用・廃棄の各段階での環境負荷の低減を目指して、クルマ単体の改善を進めるとともに、クルマを利用する社会システムの改善に貢献する。

2. 省資源・省エネルギーの推進

資源・エネルギーの有限性を考え、クルマの一生の各段階での資源・エネルギーの使用を最小化する。

3. 環境マネジメントシステムの充実と継続的改善

ISO (国際標準化機構) 環境マネジメントシステムに準拠した社内環境管理体制を構築する。

(1) 環境問題の未然防止と法規制等の遵守

- 法規制等の遵守は環境保全の第一歩と考え、法・条例の遵守に留まらず、地域の環境状況に応じ、さらに進んだ環境対策を実施する。
- 商品開発・生産工程での新規計画に際し、事前影響評価を実施し、環境問題の発生の未然防止に努める。

(2) 環境を大切にす企業風土の醸成

- 経営者から従業員まで、環境問題の改善に積極的な姿勢を持つ企業風土を育てるために、社内教育・啓発活動を一層推進する。

(3) 関係会社との協力

- 国内外の関連会社と協力して、環境問題の改善に努める。

(4) ユーザーとの連携の強化

- 製品の使用過程における環境保全にユーザーの協力が不可欠であることを理解し、ユーザーと連携して環境保全に取り組むため、情報提供・啓発活動を一層推進する。

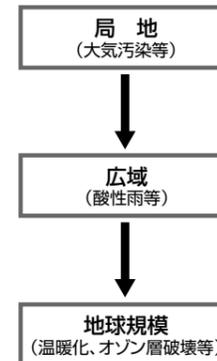
4. 環境報告の実施

当社の環境問題への取り組み状況を定期的に公表する。

2 | クルマおよび企業活動が環境へ及ぼす影響の評価

環境対応を進めるには、クルマと企業活動の環境影響を把握することが重要です。また、クルマを取り巻く環境問題が燃費や排気だけの問題から、より広範な領域へ及び問題となってきたことを十分に認識する必要があります。

環境影響の空間的広がり

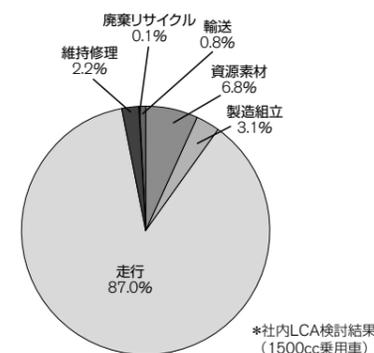


さらに、その影響が、クルマのライフサイクルの全段階に広がってきていることへの認識も求められています。

クルマのライフサイクルでの環境影響

例えばCO₂排出量で見ると、使用（走行）段階における排出量は、クルマのライフサイクル全体の排出量の約90%に達します。この使用段階の環境負荷を低減させるためには、環境に配慮した製品設計が要求されます。

クルマの生涯CO₂排出量



これらの認識を踏まえ、クルマと企業活動が環境へ及ぼす影響を洗い出し、日産自動車としてマネジメントできる環境影響に関して優先順位を設定し、自主的、継続的に対応を進めています。

また、LCA (ライフサイクルアセスメント) の導入をすすめクルマが環境に及ぼす影響を定量的に分析・評価しています。

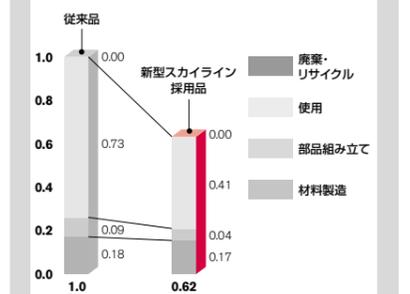
1997年度にLCA事前検討会を発足させ、エアコン冷媒や樹脂インマニ、オールアルミラジエタ等に対し、LCA手法の適用を行なって来ました。1999年度より、名称をLCM (ライフサイクルマネジメント) 検討ワーキンググループとし、部品への適用を、設計・開発と並行して進めています。

さらに、(社)日本自動車工業会におけるLCAの取り組みにも積極的に参加しています。LCAは製品の環境性能を評価する手法として大変合理的かつ有効であり、評価システムの確立に向け、社内外の連携、協力を進めていきます。

TOPICS LCAの適用例

新型スカイラインでは設計プロセスにLCAを適用しています。具体的にはフロントエンド(車両前部)のモジュールについて、ラジエーター・コア・サポートを樹脂化したことなどに伴う環境影響評価を実施しました。今回の結果では、従来構造・材質に比べライフサイクルにおいてCO₂ (二酸化炭素)等の環境負荷低減が図られています。

ライフサイクルインベントリ分析結果(指数) <温室効果ガス:CO₂>



クルマのライフサイクル

